

令和8年度 学校教育目標・学校経営方針

地域・家庭とともに育む「た・な・か」の人づくり

知・徳・体の調和のとれた児童の育成



一人一人の夢を育む地域の学校(コミュニティ・スクール)を目指します。
めざす児童像:「自ら考え、ともに学ぶ子」「なかよくかかわり合う子」「元気でたくましい子」

た:たくましい子
(自分を大切に、
心身の健康を保つ)



自尊感情を高め、基礎体力
や基本的な生活習慣を
身につけます。

な:なかよくする子
(人を尊重し、
よりよくかかわり合う)



主体的な活動や対話を通し、
互いの違いを認め合える
集団を作ります。

か:かんがえる子
(主体的・対話的に学び、
自己調整する)



課題意識を持ち、振り返りを
大切にしながら、
自ら学ぶ力を育てます。



目標達成のための具体的な取組



【た】自尊感情の育成と安全意識

「みんなもっているすてき」等の活動や、防災教育で命を大切にする態度を養います。

【な】子どもの主体的な活動と共感

なかよし班活動や委員会での話し合いを通じ、居心地の良い仲間づくりを進めます。

【か】よりよい授業づくりとICT活用

「知りたい」を引き出す導入やICTの活用で、探究的な学びを深めます。

学校・家庭・地域が協働し、よりよい共育(きょういく)を



カリキュラム・マネジメントの推進
「育てたい力」を地域・家庭と共有し、
教科模断的な活動を展開します。



地域とつながる「共育」活動
地域人材との持続的な交流や、
双方向のふれあい活動を大切にします。